

景 観 配 慮 協 議 申 出 書

2026 年 10 月 19 日

（宛先） 鎌 倉 市 長



住 所 東京都渋谷区渋谷 2-8-12 ラ・グリシーヌ 3F
届出者 氏 名 株式会社 ハンディ 代表取締役 大杉 陽太
電 話 03-6805-0467
住 所 藤沢市藤が岡 2-16-3-225
代理人 氏 名 Ito 設計 伊藤 ゆかり
電 話 090-1655-2727

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土 地 利 用 類 型 の 名 称	谷戸の住宅地		
景 観 地 区	☐ 内 () ☒ 外		
設 計 者	住 所	藤沢市藤が岡2-16-3-225	
	氏 名	Ito設計 伊藤 ゆかり	電話 090-1655-2727
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市二階堂字四ッ石 120 番 22、132. 番 4、130 番 3、120 番 23 の一部	
	用 途 地 域	第1種低層住居専用地域	防火地域 ☐ 防火 ☐ 準防火 ☒ 指定なし
	そ の 他	☒ 風致地区 ☐ 歴史的風土保存区域 ☐ その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転	
	開 発	☐ 土地の区画の変更 ☐ 土地の形質の変更	
特 定 地 区	☐ 内 (☐ 由比ガ浜 ☐ 由比ガ浜中央 ☐ 鎌倉芸術館周辺地区) ☒ 外		
行 為 の 期 間	着手予定 2026年12月1日		完了予定 2027年8月1日

(裏)

建築物の概要	用 途	一戸建ての住宅				
	最 高 の 高 さ	5.321m	階数	地上 1 階 地下 階		
	構 造	木造				
	敷 地 面 積	651.78 m ²				
	建 築 面 積	255.05 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計	255.05m ²
	延 べ 面 積	255.05 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計	255.05m ²
	屋上に設置する建築 設備の種類及び高さ	☐ 高架水槽 m ☐ その他 m				
	色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積	面積 m ²				
	仕 上 材	屋 根	ガルバニウム ~~金田板~~ マシ	色 彩	屋 根	グレー(N4.0)
		外 壁	米杉サイディング		外 壁	茶(5YR3.5/4)
開発行為の概要	開 発 区 域 の 面 積	m ²				
	行 為 の 目 的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²)	その他 ()			
	行 為 の 内 容	切土 (m ³) 盛土 (m ³)	その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	木が多く茂る緑多い地域である
まち並みの連続性	道路の本地側は住宅が並び、道路の向かい側は自然木が生い茂る
周辺建物のデザイン	落ち着いた色合いの外観の建物が多くみられる
眺 望 景 観	敷地南側の水路と水路周辺に気が生い茂り、自然多い土地である
景 観 資 源	鎌倉宮、永福寺跡など歴史的な建築物等が近くにある地域である

2. 建築物の建築

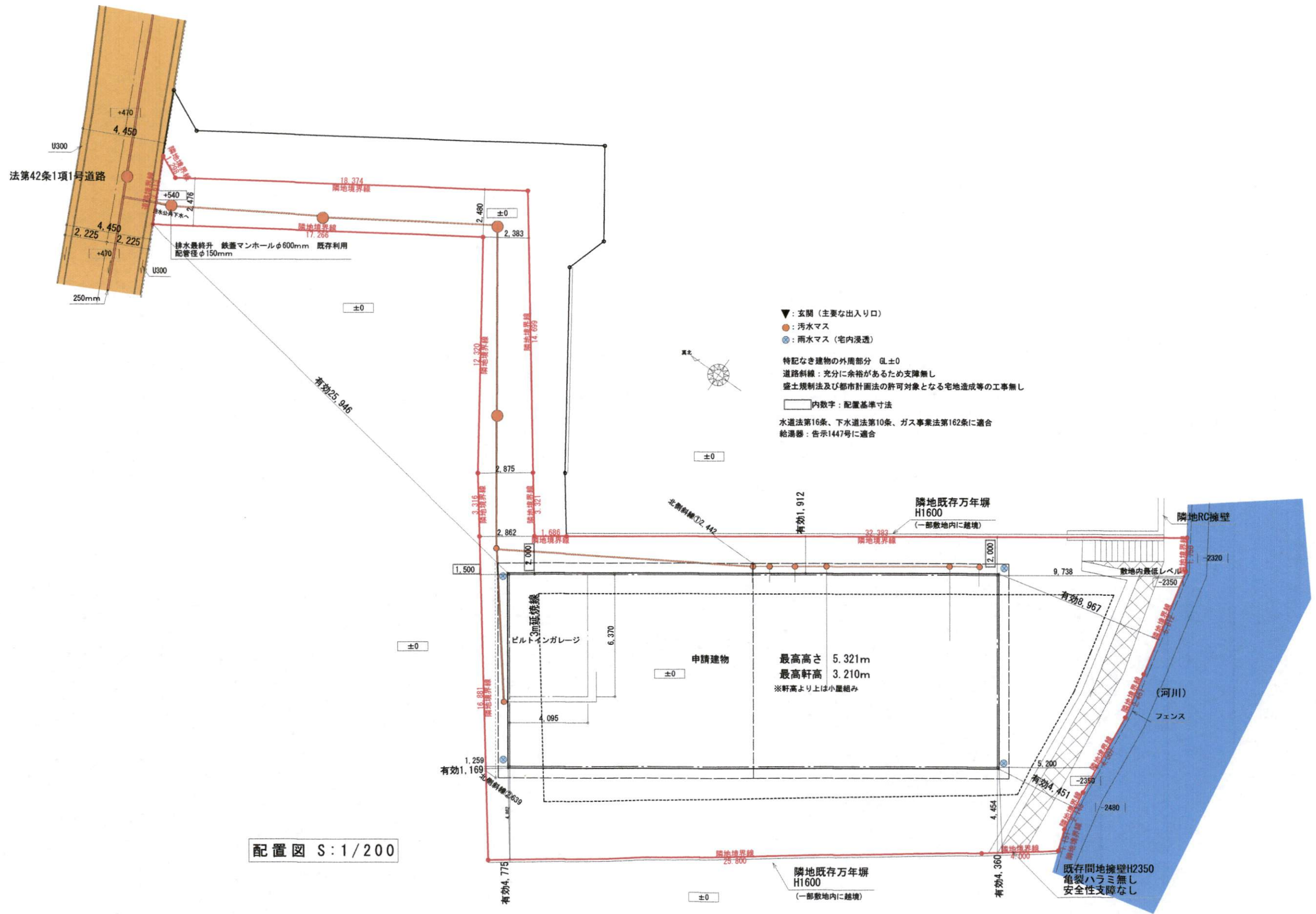
1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	建物外周に十分なスペースを取りゆとりのある配置計画とした
形 態 意 匠	◎	周囲の景観になじむよう外壁は天然木の素材にした軒の出を600とした
色 彩	◎	天然木を生かした外壁、屋根は落ち着いたグレー色とした
建 築 設 備	◎	給湯器、エアコン室外機等の設備は目立たない箇所に設置する
外 構 緑 化	○	道路から専用通路のある土地であるが道路から見える側になるべく植栽を多く設置するように配慮した

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		

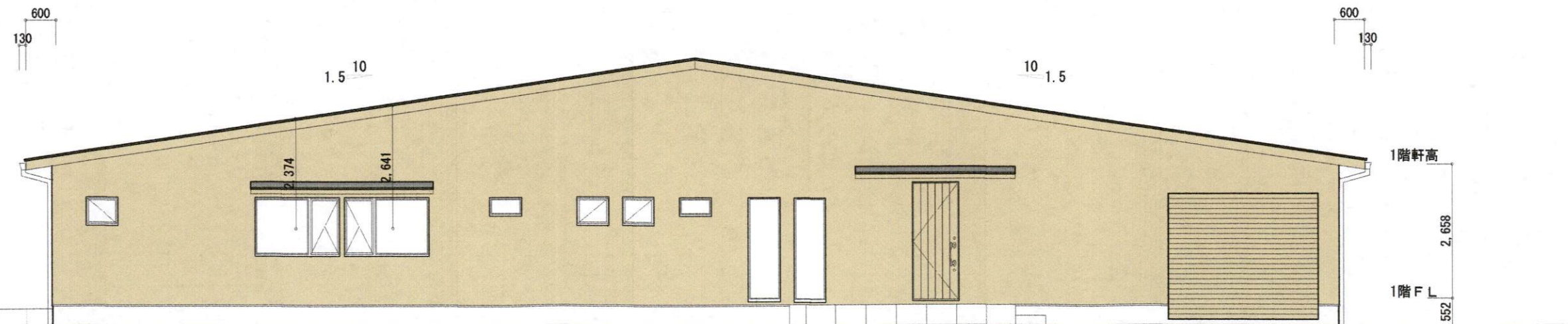


外部仕上げ

屋根	ガルバ	艶消しグレー	N4.0
外壁	天然木材	茶	5YR3.5/4
玄関ドア	天然木材	茶	



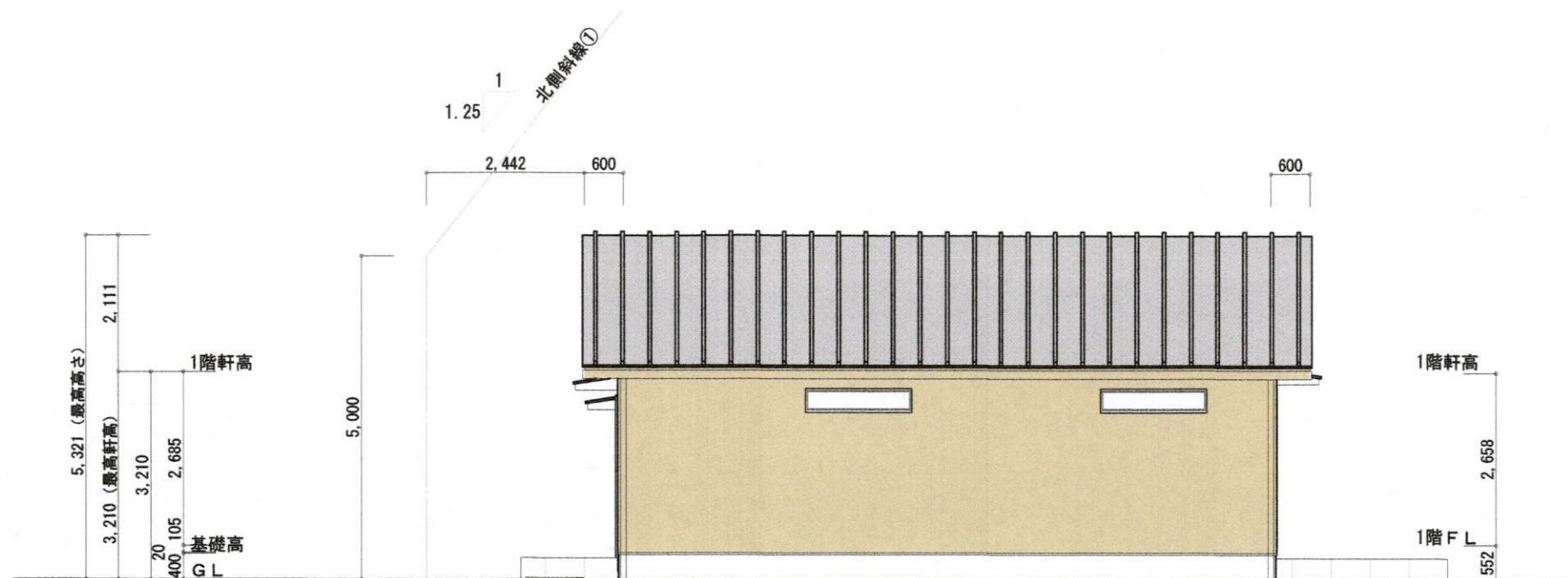
南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100

北側斜線
①
有効
 $2.442 \times 1.25 + 5.0 = 8.0525$
高さ
5.549
クリア
 $8.0525 - 5.549 = 2.5035 \dots OK$

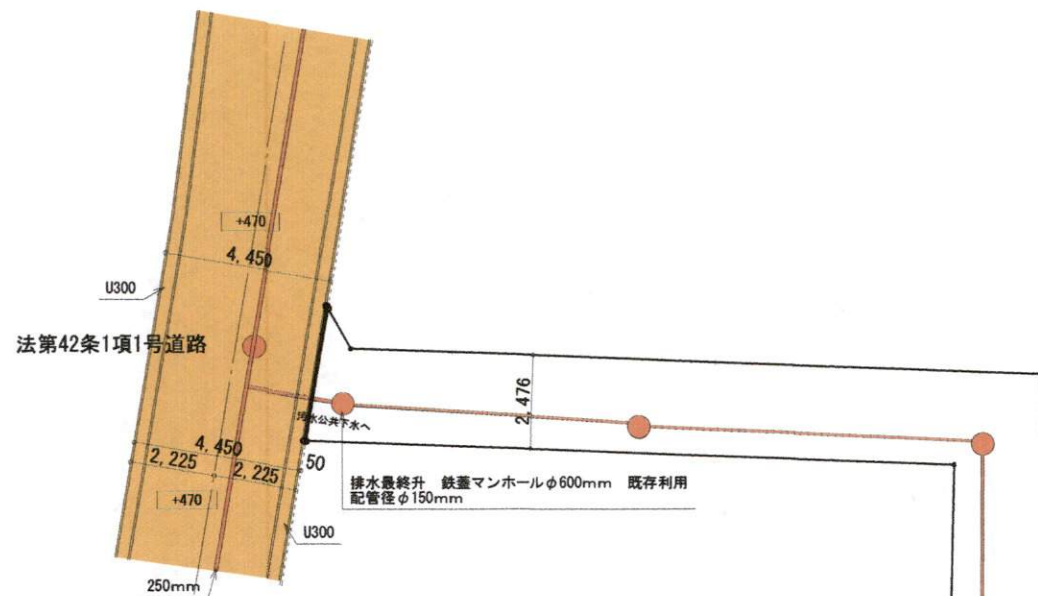
②
有効
 $0.639 \times 1.25 + 5.0 = 5.79875$
高さ
 $3.438 - (0.6 + 0.13) \times 0.15 + 0.2 = 3.5285$
クリア
 $5.79875 - 3.5285 = 2.27025 \dots OK$



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100



植栽計画
 緑地率 20%
 敷地面積 651.78㎡
 植栽率 $651.78 \times 0.2 = 130.356\text{㎡} < 135.56\text{㎡} (20.79\%)$

高木 $651.78 \times 20\% \times 0.1 = 13.356 \therefore 14\text{本以上}$
 中木 $651.78 \times 20\% \times 0.2 = 26.712 \therefore 27\text{本以上}$
 低木 $651.78 \times 20\% \times 0.1 = 13.356 (4\text{本}/\text{㎡}) \therefore 54\text{本以上}$

- ・緑地地を良質な土壌とする
- ・中木の生垣には竹や丸太にて支柱を設ける
- ・高木 中木には支柱を設ける

凡例	低木	中木	高木	芝

		樹種	H (m)	W (m)	面積 (㎡) / 本	本数	合計 (㎡)
高木	①		3.5	1.5	3.0	14	42.00
中木	②		1.5	0.8	1.0	35	35.00
低木	③		0.5		0.25	83	20.75
芝	④						37.81
合計							135.56

